

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 7号)

平成28年12月16日発行

兵庫のみ研究所

窒素は地先で7 $\mu\text{g at/L}$ 以上、沖筋においては5~6 $\mu\text{g at/L}$ 台の値でした。群体を形成する珪藻（タラシオシラの一つ。褐色の油玉状に見える）やコシノディスカスが確認されますが、その発生量は今のところすぐに問題となる状況ではありませんでした。

(水温) 漁場内平均15.6℃。水温降下速度が鈍く、平年比1.6℃高い。

(塩分) 平均31.55psu。前回(31.55psu)調査並。気象庁アメダス観測値より12/13に明石で40.0mmの降雨があり、加古川河口で陸水による濁りが見られた。高砂や別府沖の調査地点においても塩分濃度がやや低く出水の影響を受けていた。

(栄養塩、珪藻) 前回(12/7)調査で一部やや多く見られたコシノディスカスは、散見される程度(最高で1Lあたり50細胞)であった。油玉状に肉眼視される珪藻(タラシオシラ)が別府~魚住周辺海域で確認され、発生量は地先寄りやや目立つ状況にある。江井ヶ島以東の海域ではこれら珪藻は少なく他の珪藻もほとんど確認されない。伊保・白浜漁場において珪藻の発生量は散見される程度に減少しており、陸水等の影響もあり栄養塩は高い値を示している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.6	15.6	14.0	16.3
窒素	8.0	7.1	6.9	7.2
リン	0.65	0.66	0.65	0.67

(12/7)

(12/16)

西播地先

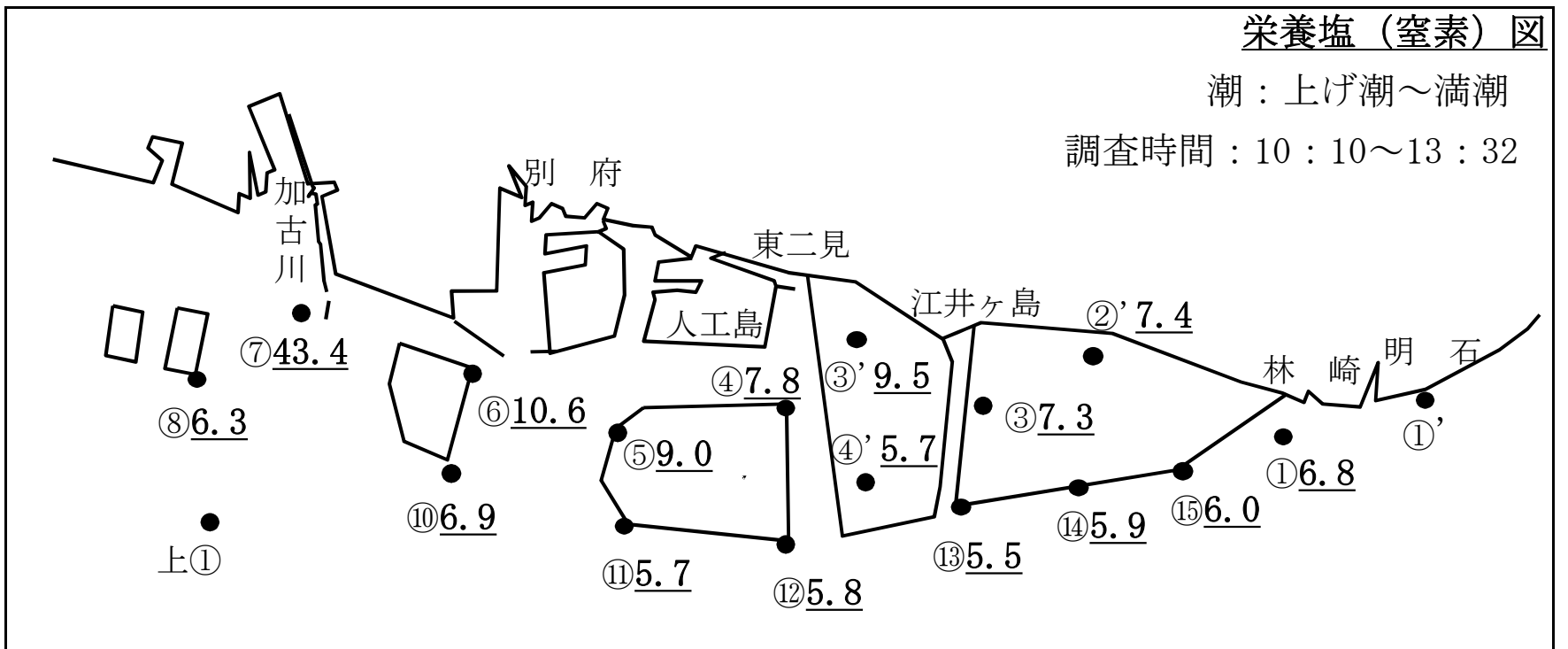
伊保地	水温	15.5℃	伊保沖	水温	15.7℃
	窒素	7.0		窒素	5.2
	リン	0.74		リン	0.64
白浜地	水温	14.8℃	白浜沖	水温	15.0℃
	窒素	8.1		窒素	7.9
	リン	0.84		リン	0.90

平成28年12月15日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮~満潮

調査時間：10:10~13:32



水温図

